



志摩町歴史資料館第5回特別展



伊都国発掘'97

-近年の発掘調査成果展-

道と交易



志摩町歴史資料館

1997

『伊都国発掘'97 一道と交易』 の開催にあたって

糸島は日本の歴史を語る上で不可欠な地域です。

玄界灘に面した地理的な要因から、古来より大陸や朝鮮半島との交流をはじめ、国内の他地域との交易が活発に行われていました。

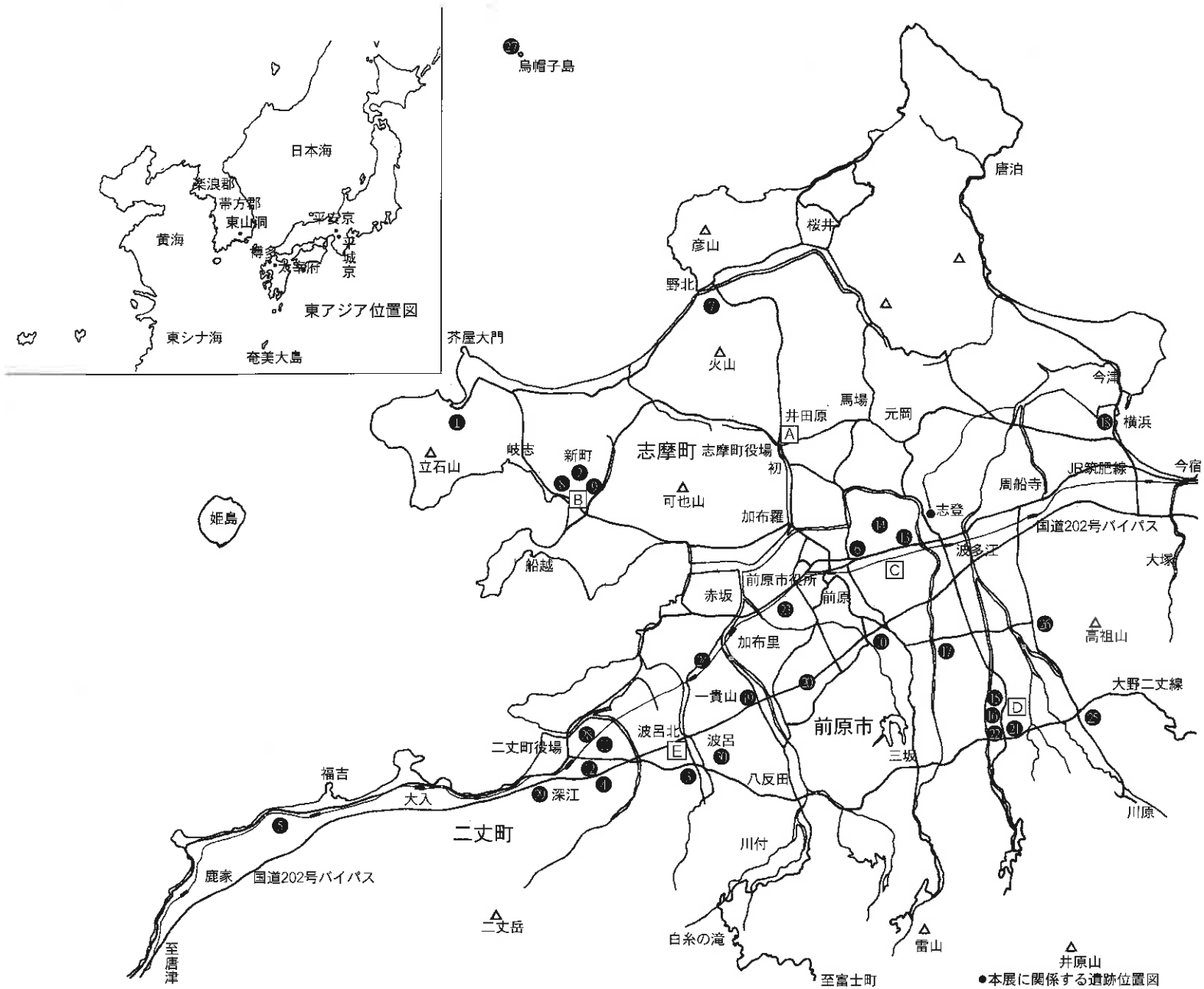
糸島から出ていく物、外から入ってくるものなどの様々な遺物を調べると、おのずと古代の糸島の姿が浮かび上がってくるのではないのでしょうか。

今回の特別展は、糸島地域内で出土した交易品を一堂に集め、「伊都国」の位置付けを改めて考えてみよう企画しました。

本展開催のために、ご協力いただきました関係各位に感謝申し上げます。

1997年10月21日

志摩町歴史資料館



伊都国発掘'97 —道と交易—

黒曜石の来た道

- ① 天神山貝塚 (志摩)
- ② 新町貝塚 (志摩)
- ③ 矢風遺跡 (二丈)
- ④ 上深江小西遺跡 (二丈)

伊都国誕生

- ⑤ 西古川遺跡 (二丈)
- ⑥ 向原遺跡 (前原)
- ⑦ 久米遺跡 (志摩)
- ⑧ 新町遺跡 (志摩)
- ⑨ 御床松原遺跡 (志摩)
- ⑩ 上罐子遺跡 (前原)
- ⑪ 木船・三本松遺跡 (二丈)

⑫ 深江井牟田遺跡 (二丈)

- ⑬ 潤中町遺跡 (前原)
- ⑭ 浦志遺跡 (前原)
- ⑮ 三雲南小路遺跡 (前原)
- ⑯ 井原鍵溝遺跡 (前原)
- ⑰ 平原遺跡 (前原)
- ⑱ 今山遺跡 (福岡)

その後の伊都国

- ⑲ 東下田遺跡 (前原)
- ⑳ 東真方C1号墳 (前原)
- ㉑ 井原塚廻遺跡 (前原)
- ㉒ 井原上学遺跡 (前原)
- ㉓ 砂魚塚1号墳 (前原)

⑳ 一貴山銚子塚古墳 (二丈)

律令時代の怡土志麻

- ㉔ 末永高木遺跡 (前原)
- ㉕ 怡土城 (前原)
- ㉖ 塚田南遺跡 (二丈)

陶磁器—海の道—

- ㉗ 烏帽子島 (志摩)
- ㉘ 木舟の森遺跡 (二丈)

道への祈り

- ㉙ 太閤道 (二丈)

- A. 志摩町歴史資料館
- B. 新町遺跡展示館
- C. 糸島高校郷土博物館
- D. 伊都歴史資料館
- E. 曲り田歴史スポーツ公園

●本展に関係する遺跡位置図

黒曜石の来た道

容易に加工しやすく、薄く剥離した後は鋭利な部分を残す特性を持つ黒曜石。黒いガラスのような外観のこの石は、その特性から旧石器時代より石器の原料として重宝されてきた。

火山岩の一種である黒曜石の産地は国内でも限られており、九州でも11箇所しかない。中でも名を知られるのは大分県姫島と佐賀県腰岳である。

腰岳産黒曜石は糸島に限らず、九州全域をはじめ四国、中国地方の遺跡からも出土する。果ては韓国釜山市の東三洞貝塚(縄文後期に相当)からも出土していて、縄文時代の物資運搬の機動力の高さと交易範囲の広さには驚くものがある。

黒曜石の分布の裏には、頻繁な交易活動と同時に「海洋民族」としての日本人の姿が浮かび上がってはこないだろうか。



佐賀県腰岳 (中央遠景)



黒曜石の原石



新町貝塚出土 黒曜石製石鏃

黒曜石の来た道

— 縄文時代 —

土器の流入

縄文中期にはほぼ九州全土を席捲していた「阿高式土器」という滑石の粉末を混入して作る土器がある。しかし後期になると阿高式土器はその分布範囲を縮小し、かわりに糸島に流入してきたのが「磨消縄文」と呼ばれる模様を施した瀬戸内系の土器である。

沈線による区画内のみに縄文を施す技法は早い時期から全国に分布するが、九州では後期のみに見られる。

玄界灘沿岸の後期貝塚からは岡山県の「福田貝塚」や「中津貝塚」の磨消縄文土器が出土することは珍しくない。

志摩町の天神山貝塚や新町貝塚の出土土器にしても同様である。

(河村 裕一郎)



矢風遺跡出土 阿高式土器



新町貝塚出土 磨消縄文土器

青銅器文化の幕開け

北部九州の弥生時代を語るものに多量の青銅器があげられる。中国遼^{りょう}寧^{ねい}省^{せい}地域に起源を求めることができる青銅器文化は、朝鮮半島で完成された後に日本列島に流入してきたものと考えられる。

志摩町の久米遺跡をはじめ、井原赤崎遺跡、向原遺跡^{むかえぼる}（前原市）、吉井西古川遺跡（二丈町）で細形銅剣が出土しており、弥生時代前期末か



糸島半島空撮

伊都国誕生

— 弥生時代 —

ら中期前半には各平野単位で青銅器の副葬が始まり、これらの例は、伊都国成立前の糸島地域の情勢を示唆しているようだ。



伝三雲出土松氏剣（参考資料）



向原遺跡出土銅剣



西古川遺跡出土 銅剣（参考資料）
<東京国立博物館蔵>



久米遺跡出土 銅剣



久米遺跡出土 銅戈

太閤道の伝承

全国統一を果たした豊臣秀吉は明の制圧に着手するが、軍の通行を拒否した朝鮮に宣戦布告し、その拠点として佐賀県鎮西町に名護屋城を築造した。

秀吉自身もこの城を訪れ、後にこの時秀吉や軍勢が通った道が「太閤道」と呼称されるようになり、各地にこの伝承地が残る。

糸島では、二丈町松国に太閤道であると伝えられる切り通しの山道がある。伝承によれば、糸島の地理に精通していた秀吉が赤松山周辺が湿地であることを嫌い、迂回して松国の道を通ったとされる。この赤松山の所在地は不明だが道の悪い箇所を避けたにしてはそのルートは街道筋から遠ざかっており、合理的な選択であるとは言い難い。

あえて山裾を切り崩して新道を作り、数万とも言われる軍勢を率いて秀吉が通過したとする伝承が史実であるとするれば、天下統一の直前まで服従しなかったという因縁のある、かつての原田荘一帯の住民に、秀吉が持つ勢力を誇示する目的があったのであろう。



二丈町 松国「太閤道」

道への祈り — 近世 —

庚申塔こうしんとう — 道への祈り —

庚申塔は、庚申の日の夜に人間の体内から抜け出した虫が、天帝に人の罪を告げ命を縮めることがないよう徹夜をする「庚申待こうしんまち」にからんで造立されたものである。

塔には悪疫調伏の青面金剛神しょうめんこんこうしんや、その使徒である三猿（見ざる・言わざる・聞かざる）を刻むものが多い。糸島では文字庚申や猿田彦神がよく見られる。

また、庚申塔は、道・集落・子供を守る神として集落の入り口や道の分岐点に立てられ、かつての人々の道への祈りを今につたえる。

(村上 敦)



志摩町野北大園庚申塔

特別展『伊都国'97—道と交易—』展示品目録

番号	品名	数量	遺跡・遺構・採集地名	所蔵者	番号	品名	数量	遺跡・遺構・採集地名	所蔵者
黒曜石の来た道					その後の伊都国				
1	黒曜石原石	一括	佐賀県腰岳	志摩町教育委員会	31	水鳥形土製品	1	東下田遺跡	前原市教育委員会
2	打製石鏃	一括	上深江小西遺跡	二丈町教育委員会	32	方格T字鏡	1	東真方C1号墳	前原市教育委員会
3	打製石鏃	一括	新町貝塚	志摩町教育委員会	33	方格T字鏡	1	立石1号墳	前原市教育委員会
4	小西遺跡住居跡切取	1	上深江小西遺跡	二丈町教育委員会	34	韓式土器	1	井原塚廻遺跡	前原市教育委員会
5	阿高式土器	一括	矢風遺跡堅穴住居跡	二丈町教育委員会	35	韓式土器	1	井原上学遺跡	前原市教育委員会
6	阿高式系土器	一括	新町貝塚	志摩町教育委員会	36	韓式土器	1	東下田遺跡	前原市教育委員会
7	磨消縄文土器	一括	新町貝塚	志摩町教育委員会	37	碧玉玉未製品	2	砂魚塚1号墳	前原市教育委員会
伊都国誕生					律令時代の怡土志麻				
8	桃氏剣	1	伝「三雲遺跡」	前原市教育委員会	38	刻字土器	1	末永高木遺跡	前原市教育委員会
9	細形銅剣	1	向原遺跡	福岡県立糸島高校	39	墨書土器	1	末永高木遺跡	前原市教育委員会
10	細形銅剣	1	久米遺跡6号甕館	志摩町教育委員会	40	木簡	1	太宰府第87次調査	九州歴史資料館
11	細形銅戈	1	久米遺跡6号甕館	志摩町教育委員会	41	下駄	1	曲り田周辺遺跡	二丈町教育委員会
12	背負子	1	上籬子遺跡	前原市教育委員会	陶磁器—海の道—				
13	人物線刻版(パネル)	1	上籬子遺跡	前原市教育委員会	42	烏帽子島沖引揚げ青磁	7	烏帽子島西海域	前原市教育委員会
14	磨製石剣	2	木舟・三本松遺跡	二丈町教育委員会	43	烏帽子島沖引揚げ白磁	1	烏帽子島西海域	前原市教育委員会
15	銅剣	2	深江井牟田遺跡	二丈町教育委員会	44	烏帽子島沖引揚げ陶器	1	烏帽子島西海域	前原市教育委員会
16	丹塗磨研土器	1	木舟・三本松遺跡	二丈町教育委員会	45	烏帽子島沖引揚げ銅銭	15	烏帽子島西海域	前原市教育委員会
17	貨泉	1	上籬子遺跡	前原市教育委員会	46	烏帽子島沖引揚げ銅銭塊	1	烏帽子島西海域	前原市教育委員会
18	貨泉	2	御床松原遺跡	志摩町教育委員会	47	烏帽子島沖引揚げ竹籠	1	烏帽子島西海域	前原市教育委員会
19	貨泉	1	新町遺跡	志摩町教育委員会	48	滑石製石鍋	1	木舟の森遺跡	二丈町教育委員会
20	半両銭	1	御床松原遺跡	志摩町教育委員会	49	高麗青磁	1	上町木下遺跡	前原市教育委員会
21	半両銭	1	新町遺跡	志摩町教育委員会	50	龍泉窯系青磁椀	1	木舟の森遺跡	二丈町教育委員会
22	漢式土器	一括	深江井牟田遺跡	二丈町教育委員会					
23	漢式土器	1	新町貝塚	志摩町教育委員会					
24	幾内系二重口縁壺	1	潤中町遺跡	前原市教育委員会					
25	小銅鐸	1	浦志遺跡	前原市教育委員会					
26	舌	1	浦志遺跡	前原市教育委員会					
27	吉備系高坏	2	上籬子遺跡	前原市教育委員会					
28	朱塗甕棺(下甕)	1	前原市泊字熊野	福岡県立糸島高校					
29	朱サンプル	1	前原市泊字熊野	福岡県立糸島高校					
30	把手付壺	1	浦志遺跡A地点	前原市教育委員会					



志摩町歴史資料館